



パソコンのおしなせ

第1回

パソコンの選び方 その1

皆さんはそれらを理解し、自分に合ったパソコンを選んでいるでしょうか。店員さんの勧めのままにパソコンを買ってしまったり値段だけを見てパソコンを選んではいないでしょうか。

私は、パソコンのことを説明するときによく車を例に挙げます。車とパソコンは共通点が多いからです。

最新機種で値段が高いからと必要のない機能のついたパソコンを購入する必要がはたしてあるのでしょうか。車に例えれば、新型の高級車は乗り心地もよく快適ですが、近所のスーパーへ買い物に行くために、はたして必要でしょうか。レジャーや仕事などで何キロも離れた遠方に行く場合に、軽自動車を使うのでしょうか。パソコンも同じことではないでしょうか。必要ない機能が付いていたり用途に合っていない場合、時には扱いづらいということにもなります。

スマートフォンなどの携帯端末の普及や、学校教育にも取り入れられるなど、パソコンはもはや生活の一部となっている昨今、ちよつと始めてみようかと思っても周囲に教えてくれる人がいない、いままら恥ずかしくて聞けないと困ってしまうことがあるのではないのでしょうか。

そんなときにちよつと見ることができ、メモとして活用いただければと思えます。

第一回は「パソコンの選び方」についてお話ししたいと思います。

チラシなどで目にするパソコンの広告にはさまざまな情報が掲載されていますが、

のを選ばないといけないということです。

必要な機能や性能が備わっていて、目的や用途があなたに合ったものを選んでいくことが重要なのです。何を基準に「高い」「安い」かをしっかりと判断して選びましょう。

まずは意外に重要なパソコンの形についてお話しします。

自動車を購入する際にワゴンタイプやセダンタイプといった「カタチ」は非常に大きな要素です。パソコンも同様に形で使い方がほぼ決まってしまうのです。

チラシにはさまざまなパソコンが掲載されています。

パソコンの形による比較

	デスクトップ	15.6インチノートブック	14インチ以下ノートブック	ウルトラブック	タブレット
持ち運びのしやすさ	X	△	○	◎	◎
電池駆動時間	非搭載	△	○	◎	◎
画面の大きさ	◎	○	○	△	△
キーボード入力のしやすさ	◎	○	○	△	△
マウス操作のしやすさ	◎	○	○	△	△

※ タブレットタイプについては10.1型を基準としています。

用途による比較

	デスクトップ	15.6インチノートブック	14インチ以下ノートブック	ウルトラブック	タブレット
1台目に購入	◎	◎	○	△	X
文字の大きさ	大	中	中	小	小
文章や書類の作成	◎	◎	○	○	△
写真や映像の加工	◎	○	○	○	△
保存できる容量	◎	◎	○	△	X※

※ 保存できないという意味ではありません。

大別すると据置型であるデスクトップタイプ、持ち運びができるノートブックタイプ、そして最近はやりのタブレットタイプという形に分類することができます。使う頻度や用途によってそれぞれ特徴がありますので表を参考にされると良いでしょう。

初めてパソコンを購入される方、小さい文字が見にくい方や扱いに慣れない方は画面の小さなものは避けておいたほうが無難でしょう。

用途についてですが、文章などを作成される方や写真加工やビデオ編集などの作業をされる場合は、長時間作業になることが多いのでノートブックタイプよりはデスク

パソコンの形いろいろ



デスクトップタイプ

本体と画面、キーボードなどが別々になっている。全体的にきょう体は大きい。画面は21インチタイプのものが主流。長時間の作業に向いている。据置型のため移動はしにくい。



ノートブックタイプ

14インチ以下ノートブック

画面サイズは少し小さめ。持ち運びをするために設計されている。DVDドライブなどが内蔵していないものもある。長時間作業にはあまり向かない。価格は15.6インチタイプよりは高額のものが多く。電池駆動時間は5時間以内のものが多い。



タブレットタイプ

キーボードがなく、マウスではなく、タッチパッドで操作する。画面サイズは10インチ以下のものが多い。電池駆動時間が長く軽量で持ち運びに適している。文字入力などの作業は慣れが必要。ビジネスツールやインターネット閲覧などの限定された用途に向いている。

ウルトラブック

一般的に薄型軽量のノートパソコンのことをいう。画面サイズは13.3インチが主流。重量は1.4kg以下。電池駆動時間は5時間以上が目安。DVDドライブなどは付属しないものが多い。持ち運びでき、長時間使えるが画面のサイズが小さいため長時間作業には向かない。主にビジネス用途が多い。

※掲載内容は執筆時点のもの

トップタイプの方が作業効率が良くなりまし、目の疲れや肩凝りも軽減されます。

インターネット閲覧がメインの方はどこでもすぐに見られる小型のノートブックやウルトラブック、タブレットなどが適当でしょう。

置き場所や使用頻度などの他の条件もありますので一概にはいえませんが、パソコンを購入する目的をよく考えて形を決めてください。

今回はチラシに記載されている「CPU」「HDD」など、パソコンの基本性能についてお話ししていきます。

監修 パソコン講師 深田 克己
WEB制作会社「ニッチコム」代表

初期費用なし更新作業管理費用込で月5,000円～のHP制作代行

滋賀県大津市でWEB制作をメインにPCサポートや印刷物製作、サーバー構築などオフィスやお店のシステム環境の構築を行っています。その他、熟年者や女性を対象にパソコン講座も開催しております。

web制作・管理/システム構築
各種業務ソフト導入/高専、各種印刷

ニッチコム URL <http://nitchcon.net.au.net>
Mail office@nitchcon.net.au.net